



# 赤石

## 学校のめあて

心豊かで  
たくましく  
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/](http://www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/)

## 交通安全教室(1年・4年)

6月7日の2校時に1年生、3、4校時に4年生の交通安全教室が行われました。

1年生は、最初に警察の方から道路を歩くときのルールや信号を渡るときに気をつけることの説明があり、その後、校外に出て、実際の道路を歩きました。途中のポイントには警察の方、交通指導員さん、ボランティアの保護者の方が立ってくれて、児童に道路の正しい歩き方について指導をしてくれました。

3、4時間目には4年生の交通安全教室がありました。まず、警察の方から自転車の正しい乗り方と点検の仕方についての説明がありました。また、自転車の点検の合い言葉として、「ブタハシャベル」というものが紹介されました。その後、学校の校庭に設定した

コースを使用して、障害物があるときの通り方、交差点の渡り方等を練習しました。4年生は、この交通安全教室の後から、校区内で自転車に乗ることができますが、保護者の方と一緒にしっかり自転車の

乗り方の練習を積んで欲しいと思います。最後に、この交通安全教室のために、警察の方や交通指導員、保護者の皆様には大変お世話になりました。



## プール清掃を行いました

6月5日のプール開きに向けて、5月30日に高学年の児童がプール清掃をしました。事前に職員作業でプールの底にたまった堆積物を片づけたことで、当日はスムーズに進みました。具体的には、更衣室、トイレ、プールサイド、シャワー室下駄箱等を5年、大プール、小プールを6年というように分担して清掃をしました。この清掃で綺麗なプールになりました。限られた期間での水泳指導になりますが、事故のないように十分配慮して水泳指導を行っていきます。



# 児童集会がありました

次に学校のきまりについてお話しします。どうして学校にきまりが必要なのでしょう。そのことを考えるヒントとして今から皆さんに2枚の写真を見せます。まず一枚目の写真はこれです。何の写真か分かりますか。これはサッカーの写真でワールドカップで日本代表がドイツと試合をしている写真です。たくさんの人がテレビを見て応援し、感動した人もたくさんいたと思います。2枚目の写真はこれです。これは昨年度行われたワールドベースボールクラシック(WBC)で日本チームが優勝した時の写真です。この大会も多くの皆さんがテレビで応援し、感動した人もたくさんいたと思います。サッカーと野球はまとめるとスポーツということができます。このスポーツは見る人を感動させるだけでなく、実際やっている人もたくさんいて、とても楽しいものです。どうしてサッカーや野球などのスポーツはが楽しいかわかりますか。どのスポーツにもきちんとルールがあってそれを守って行うから楽しいのです。もし、サッカーで、ボールではなく相手の選手を蹴ってよかったら、そのようなサッカーは楽しくないと思います。野球で、ボールを投げるピッチャーが球を打つバッターにボールをぶつけてよかったら楽しいどころか大変なことになります。このようにルール、きまりをまもって一生懸命行うからスポーツは楽しいし、観る人を感動させるのです。

話を学校に戻します。皆さんが学校に通う一番の理由は、一生懸命勉強をするためです。そして、毎時間勉強をするうえで学校にはいろいろなきまりがあります。

例えば、忘れ物をしない。チャイムが鳴ったら席に着く。授業の準備をする。授業では関係のない話をしない。勉強に必要なもので遊ばない。勝手にタブレットを使わない。先生の話をしっかり聞く。このように学校で一番大切な勉強をするうえで、実にたくさんのきまりがあります。

授業中、勝手な話をたくさんの方がしていたら、騒がしく、うるさく勉強どころではありません。チャイムが鳴っても席につかない人がいたり、勝手に立ち歩く人がいたりしたら集中して学習ができないし、そのような人が席に着くまで待っていたら勉強する時間がどんどん少なくなってしまう。

今、話した学習のきまりを自分はしっかり守っているか振り返ってみてください。校長先生が話した学習する上でのきまりを守れていない人がいたら、それは本当に残念なことです。そしてクラスの人にもとても迷惑をかけていると思います。もし、自分がそのようなことをしていると思ったらきちんときまりを守りましょう。

皆さんがきちんと学習のきまり、学校のきまりを守ることで、静かに落ち着いた中でいろいろな勉強ができます。スポーツと同じで、学習のきまりを守ること、学校のきまりをきちんと守ることがみなさんの学校生活を楽しいものにします。

そして、北小学校の皆さんが落ち着いた中で毎時間しっかり学習に取り組むために、まずは5年生、6年生が下級生の手本となるように学校生活で示してください。そのようにすることが北小学校がもっとよい学校になることにつながります。

